

公益社団法人 日本3B体操協会

事業報告書

(平成28年1月～12月)

全国本部・地区・支部合併

公益社団法人 日本3B体操協会
平成28年度 事業報告書

I 法人の概況

1 設立年月日 平成24年5月1日

2 定款に定める目的

この法人は、3B体操の普及を図ることで、国民の健康意識の向上と心身の健やかな生活を推進すると共に、スポーツの振興に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 乳幼児から小中学生、その父母のスポーツ実践と体力向上・健康増進の為に3B体操の指導と支援
 - (2) 成人の疾病の予防と、健康な社会生活推進の為に3B体操の指導と支援
 - (3) 高齢者・障がい者の安全な日常生活と健康寿命を伸ばす為に3B体操の指導と支援
 - (4) 3B体操指導者の養成と技能の向上を図る教育
 - (5) 3B体操教室の成果と運営に関する調査・研究
 - (6) 健康・スポーツ団体との交流と連携
 - (7) その他、この法人の目的達成の為に必要な事業
- 2 前項の事業は日本全国において行うものとする。

4 所管官庁に関する事項

内閣府

5 社員・指導者会員・登録会員推移

年度	社員	指導者会員					登録(一般)
		会員数	入会	復活	休会	退会	受講者
2014(H26)	45	2,852	202	12	-171	-2	376,708
2015(H27)	46	2,893	188	17	-183	0	368,626
2016(H28)	47	2,915	166	15	-146	-3	355,535

6 主たる事務所

主たる事務所：大阪府大阪市淀川区宮原一丁目 15 番 3 号

7 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
代 表 理 事	田 中 み 代	常 勤	代表
理 事	木 幡 眞 由 美	常 勤	
理 事	森 下 は る み	非常勤	お茶の水女子大学名誉教授
理 事	北 條 登 貴 子	非常勤	
理 事	田 中 恭 栄	非常勤	
理 事	石 掛 悦 子	非常勤	
理 事	西 村 智 子	非常勤	
理 事	竹 野 文 子	非常勤	
監 事	菊 地 靖	非常勤	公認会計士
監 事	三 島 初 子	非常勤	

8 職員に関する事項

職員数		前期末比増減	平均年齢
男 子	0 名	0 名	0 歳
女 子	7 名	0 名	45 歳
合計又は平均	7 名	0 名	45 歳

9 承認可に関する事項

該当なし

II 事業の状況

1 事業の実施状況

平成 28 年度 指導者・指導士認定・教育事業報告
(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)

- ・ 3 B 体操指導者の養成と技能の向上を図る教育（第 4 条 第 1 項 4 号）

指導者の養成及び指導技術の向上を目的とする

① 指導者検定

地区毎に全国で計 74 回、指導者認定 166 名

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	6	3	6	9	3	5	1	
人数	8	4	13	18	8	8	2	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	2	0	14	2	8	4	11	74
人数	7	0	31	4	18	12	33	166

② 指導士検定

地区毎に全国で計 15 回、指導士認定 74 名

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	2	1	1	1	1	1	1	
人数	3	7	7	5	4	4	2	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	1	1	1	1	1	1	1	15
人数	4	5	9	4	2	7	11	74

③ 指導者・指導士への研修・教育

- ・ 支部、グループでの指導者研修会、指導者勉強会
- ・ 指導士に研修会前の事前研修及び指導士勉強会

合計 7,605 回参加者延べ 100,895 名で実施

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	321	384	887	906	202	362	276	
人数	3,721	4,882	10,777	14,791	2,797	4,206	2,281	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	566	44	560	251	348	443	2,055	7,605
人数	7,390	2,828	10,798	3,468	4,438	4,263	24,255	100,895

④ 指導士研究会

指導士に養成コースの為の1泊2日の宿泊研修

合計72回参加者1,680名で実施

地区	北東北	東北	北関東	関東	新潟	北陸	静岡	
回数	4	5	7	8	2	4	2	
人数	69	105	148	202	41	78	57	
地区	中部	北関西	関西	山陰	中国	四国	九州	計
回数	5	2	9	3	5	4	12	72
人数	118	57	197	60	84	87	377	1,680

⑤ 平成29年度分 研修実技研究委員会

前打合せ会議 6月30日(木) 参加者9名

実技創作 8月8日(月)～9日(火) 参加者9名

まとめ会議 8月25日(木) 参加者9名

⑥ 研修委員会

平成29年度分 研修実技伝達

10月16日(日)～17日(月) 参加者37名

⑦ 地区主催 研修実技伝達委員会

本年度は14地区43回参加者455名で実施

⑧ 資格委員会

指導者検定・指導士検定に立会う者の研修・教育委員会。

本年度は10地区16回315名、38支部340回4,548名、合計356回参加者4,863名で実施

⑨ 指導者の知識、技術、指導力の向上を目的とした勉強会や講習会

本年度は2地区6回100名、9支部35回462名、合計41回参加者562名で実施

⑩ 指導者を目指される方への説明会やオープンレッスン

本年度は36支部163回参加者1,663名で実施

⑪ 指導士まとめ会議

指導士研究会に向けての会議等を行う。

本年度は8支部114回参加者1,001名で実施

⑫ 養成コースに必要なCDの製作打合せと教材・CD等の取扱い

・ 3 B 体操教室の成果と運営に関する調査・研究 (第 4 条 第 1 項 5 号)

① ロコモ対策体力測定

本年度は 8 地区 8 回 305 名、27 支部 38 回 901 名、合計 46 回参加者 1,206 名で実施

【目的】

健康問題となっているロコモティブシンドロームの対策として、引き続き 65 歳以上の指導者を対象に体力測定を実施し、そのデータを基に今後の対策を研究し、指導者及び会員の健康寿命を延ばす。又、自身の体力を知り、体力強化を図る。

【事業成果】

昨年より引き続き合計 3 回の体力測定を通し、自分の体力を知る機会となり、測定結果を受けて教室や日常生活でも弱点の強化に努めるなど、指導者の意識改革に繋がった。1 回目の測定以降、教室にて筋力トレーニングを取り入れ、3 回目には評価がアップしたとの報告もあり、年齢を重ねても日々の努力によって筋力や柔軟性を高められることを実感し、指導者の自信にも繋がった。

各地区や支部で全指導者を対象に体力測定を計画している所もあり、今後も継続して指導者と会員の体力維持・向上に努める。

② 最新の運動情報の収集・調査

指導者、指導士養成の為の教材「指導のてびき」を改訂する為、内容の見直しや最新情報の収集等を行う。

③ その他 各年代の健康問題に関する調査、研究等

④ 外部団体との意見交換及び情報収集等、外部団体主催の行事への参加

・生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2016

2 月 5 日(金) 福島県郡山市ホテルハマツ 参加者 16 名

【目的】

スポーツ・レクリエーション団体、自治体、学識者。産業関係者など各界の方々一堂に会し、日本における生涯スポーツの今後について研究協議や意見交換が行われる。会議に参加する事で 3 B 体操の普及活動の参考とする。

⑤ 体力維持向上推進部会

4 月 9 日(土) 北東北地区本部にて北東北地区役員、支部シニア担当 6 名で実施

【目的】

各支部のシニア層の体力及び活動状況等を分析し、それぞれの弱点部分を補って体力を維持、向上するための対策を研究する。

【事業成果】

各支部の指導者の体力について把握できたことで各々の意識改革が図れ、教室でも熱意をもって取り組むことができた。委員会で創作した4実技を地区及び支部にて伝達し、今後も全指導者及び会員の体力の変化を観察しながら、更なる体力向上を目指す。

平成28年度 子育て・ジュニア支援事業報告
(平成28年1月～平成28年12月)

・乳幼児から小中学生、その父母のスポーツ実践と体力向上・健康増進の為に3B体操の指導と支援(第4条 第1項 1号)

① 平成28年度 ジュニア実技研究委員会

まとめ会議 1月14日(木) 参加者9名

② 研修委員会

平成28年度ジュニア実技伝達 2月7日(日)～8日(月) 参加者37名

③ 地区・支部主催 ジュニア実技伝達委員会

本年度は14地区33回462名、43支部144回1,860名、合計177回参加者2,322名で実施

④ 創立45周年記念全国大会(ジュニア)

関西地区にて合計6回、参加者1,700名で開催

⑤ 地区・支部主催 無料体験会・有料体験会

本年度は無料体験会を1地区3回34名、36支部650回9,007名、合計653回参加者9,041名、有料体験会を3支部8回参加者2,215名で実施

⑥ 行政他、外部団体主催 無料講習会・有料講習会

本年度は、無料講習会を31支部1,718回参加者57,551名、有料講習会を12支部348回参加者11,063名で実施

⑦ 大会及びつどい

本年度は5支部11回参加者846名で開催

⑧ 行政他、外部団体主催イベント

本年度は15支部29回参加者3,822名で参加

⑨ 外部講師依頼講習会

・ヒップホップ講習会(山陰地区)

～ジュニア教室を運営する指導者のためのスキルアップ勉強会～

11月29日(火) MYSブライトネスあけぼのスタジオ 参加者10名

講師:MYSブライトネス株式会社、HIPHOPインストラクター

齋藤芽衣(MAY)氏

12月17日(土) 山陰地区本部会館 参加者 21名

講師：健康運動指導士、エアロビクエクササイズインストラクター
勝部恵子氏

【目的】

来年度より地区にてジュニア実技を創作し伝達することに備え、ジュニア教室を持つ指導者のスキルアップを目的として外部講師に依頼しヒップホップの基本を学ぶ。

【事業成果】

ヒップホップの基礎となるステップやステップを組み合わせたダンスを習得した。
3B用具とヒップホップのステップを組み合わせた実技創作に着手。

⑩ 勉強会

本年度は3地区4回86名、16支部47回910名、合計51回参加者996名で実施

平成28年度 成人・ファミリー支援事業報告
(平成28年1月～平成28年12月)

- ・成人の疾病の予防と、健康な社会生活推進の為の3B体操の指導と支援(第4条第1項2号)
- ・健康・スポーツ団体との交流と連携(第4条第1項6号)

① 創立45周年記念全国大会

4月30日(土)～12月10日(土) 全国104ヶ所にて参加者総数76,255名で開催
(ジュニア大会を含め全国110ヶ所、参加者総数77,955名)

全国各地で一般、登録会員、指導者、来賓の方々など、予定を上回る参加者で記念大会を開催。一般、来賓の方々にも3B体操を体験して頂き、会員は日頃の練習の成果を発表した。又、大会参加費の一部及び義援金箱設置での義援金を、新潟地区より熊本県支部へ、中国地区より平成28年熊本地震被災者義援金政府窓口へ贈呈。

② 第70回 全国レクリエーション大会 in 岐阜 3B体操全国交流大会(岐阜県岐阜市)

9月25日(日) 岐阜メモリアルセンターで愛ドーム 参加者総数3,860名で開催。
全国よりの参加者と岐阜県民との交流を図り、幼児から高齢の方、障がいのある方まで全ての世代の方々とふれあう楽しさを味わった。大会の様子が岐阜テレビで放映され、幅広い地域に3B体操をアピールすることができた。又、行政の方々にも広く知っていただいた結果、土岐市、各務原市、坂祝町からの講座依頼を早速いただくことができ、これからも3B体操愛好者を増やし、新規教室開設に繋げていく。

③ 第71回 国民体育大会 2016 希望郷いわて国体

デモンストラレーションスポーツ・3B体操(岩手県岩手郡雫石町)

10月2日(日) 雫石町営体育館 参加者総数1,200名で開催

当日の交流タイムでは、雫石町の小学生 110 名と町民の皆さんを中心に、元気に体を動かして頂き、ゲームコーナーでは、雫石町長をはじめ来賓の方々にも参加頂くなど、笑顔いっぱいでの 3 B 体操の楽しさを共有することができた。

発表タイムでは 800 名を超える会員が日頃の練習の成果を発表。大会を機に、会員の 1 名が指導者を目指している。講座依頼も増え、新規教室も開設している。

今後も更に岩手県内の未開拓地に 3 B 体操を普及していく。

④ 地区・支部主催 無料体験会・有料体験会

本年度は無料体験会を 1 地区 112 回 930 名、45 支部 1,311 回 11,509 名、合計 1,423 回参加者 12,439 名、有料体験会を 3 支部 14 回参加者 236 名で実施

⑤ 行政他、外部団体主催 無料講習会・有料講習会

本年度は、無料講習会を 29 支部 956 回参加者 17,508 名、有料講習会を 13 支部 230 回参加者 3,940 名で実施

⑥ 大会及びつどい

本年度は 10 支部 22 回参加者 3,491 名で開催

⑦ 行政他、外部団体主催イベント

本年度は、31 支部 91 回参加者 15,619 名で参加

⑧ 勉強会

本年度は 2 地区 3 回 42 名、14 支部 36 回 1,118 名、合計 39 回参加者 1,160 名で実施

平成 28 年度 高齢者・障がい者支援事業報告
(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)

・高齢者・障がい者の安全な日常生活と健康寿命を伸ばす為の 3 B 体操の指導と支援
(第 4 条 第 1 項 3 号)

① 平成 28 年度 ロコモ対策全国シニア委員会

11 月 10 日(木) 全国本部会館 参加者 34 名

ロコモティブシンドロームやサルコペニア対策、そして新指導者が教室を開設してすぐに使える実技として、九州地区にて創作されたシニア実技を協会にて監修し、全国へ 11 実技を伝達。指導者用教材として 11 実技を収録した DVD を製作。

② 平成 29 年度分 シニア実技研究委員会

前打合せ会議 11 月 29 日(火) 参加者 6 名

実技創作 12 月 21 日(水)～22 日(木) 参加者 6 名

③ 地区・支部主催 シニア実技伝達委員会

本年度は 13 地区 26 回 683 名、30 支部 119 回 2,062 名、合計 145 回参加者 2,745 名で実施

④ 地区・支部主催 無料体験会・有料体験会

本年度は無料体験会を1地区3回58名、34支部441回5,194名、合計444回参加者5,252名、有料体験会を1支部2回参加者45名で実施

⑤ 行政他、外部団体主催 無料講習会・有料講習会

本年度は、無料講習会を30支部2,489回参加者52,548名、有料講習会を12支部715回参加者13,474名で実施

⑥ 行政他、外部団体主催イベント

本年度は5支部7回参加者1,208名で参加

⑦ 外部講師依頼講演会

- ・立命館大学スポーツ健康科学部教授 田畑 泉先生講演会（関西地区）

5月28日（土）ドーンセンター（大阪府立男女共同参画青少年センター）参加者427名
テーマ「運動・身体活動を増やして健康寿命を延ばす方法」

【目的】

ロコモ対策の一環として、指導者の健康寿命、指導者寿命を伸ばすために、理論に基づくトレーニング方法を習得する。

【事業成果】

とてもわかりやすい講演を受講でき、生活活動＝身体活動であるという理論に基づき、3B体操教室で展開することができた。身体活動を増やすことにより生活習慣病を予防し、3B体操で筋力アップ、体幹アップのトレーニングを継続して、指導者と会員の健康寿命延伸に繋げる。

- ・順天堂大学名誉教授 武井正子先生講演会（関東地区・東北地区）

6月26日（日）東京都渋谷区西原スポーツセンター 参加者194名（関東地区）
テーマ「加齢がもたらすカラダの変化とその対応」

【目的】

年齢に関係なく全指導者が今後ロコモ対策としての活動を行っていく上で基本的な知識や予防方法などの知識を増やす為、昨年度に引き続き、講演会を開催。

【事業結果】

ロコモ対策として基本的な知識や予防方法を、わかりやすく実際に体を動かし、触れ合いながら確認する講演であった。体力強化のための筋力アップ運動や、ロコモ対策としての沢山の知識を今後の指導者活動に活かし、健康寿命延伸に繋げる。

11月19日（土）福島県福島市パルセ飯坂 参加者154名（東北地区）

テーマ「気軽に体操、元気なスーパーオールドを目指して
～脳を活性化し、転ばない体づくり、ロコモ対策を～」

【目的】

メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム、サルコペニア等、超高齢化社会の健康や転ばない体づくりに関する理論的な知識を得る。

【事業成果】

85歳以上を今回のテーマであるスーパーオールドとし、超高齢化社会の健康・体力づくりや運動器について学び、ロコモティブシンドロームやサルコペニアなどの知識を深められた。自立した生活を送る為には、生活習慣や食生活を見直し、運動習慣の必要性の確認ができた。

⑧ 勉強会

本年度は5地区7回642名、17支部56回941名、合計63回参加者1,583名で実施

⑨ シニア実技DVD製作の為の打合せ

平成28年度 共通 (平成28年1月～平成28年12月)

3B体操の全事業を実施するための方針の決定、企画検討、実施のための各種打合せ等の会議を行う

① 教室数

平成27年12月末教室数 10,363 教室

平成28年12月末教室数 10,773 教室

(内訳)

対象別	ベビーとお母さん	親子	ジュニア	成人	高齢者	障がいのある方	その他	計
27年12月末	114	594	682	6,763	1,889	195	126	10,363
比率	1%	6%	7%	65%	18%	2%	1%	100%
28年12月末	100	640	669	6,657	2,346	190	171	10,773
比率	1%	6%	6%	62%	22%	2%	1%	100%

② 定例会

月1回の運営打合せ会議を実施

③ 地区代表者会議

	実施日	参加者数
第1回	1月27日(水)	19名
第2回	4月28日(木)	52名
第3回	5月25日(水)	19名
第4回	8月24日(水)	27名
第5回	11月9日(水)	22名
第6回	12月1日(木)	23名

④ 事業拡大の為の拠点づくり

更なる3B体操公益事業拡大のための拠点づくり

平成28年度の進捗状況

地区	所在地	進捗状況
全国本部	大阪府大阪市淀川区	11月完成、引越し済 (旧全国本部会館は12月売却済)
関西	大阪府大阪市淀川区	11月 全国本部4階へ移転、引越し済 (旧関西地区本部会館は12月売却済)
新潟	新潟県新潟市西区	11月賃貸契約 12月引越し済
北関西	兵庫県豊岡市	12月引越し済

⑤ 教室開拓の助成

教室開拓のための開拓費用を協会より助成

新規教室開設 351教室 開拓費用助成 1,755,000円

⑥ 地区・支部運営会議

理事・理事OB・地区代表者等数名による地区・支部での会議

本年度は14地区175回892名、44支部527回2,467名、合計702回参加者3,359名
で実施

⑦ 地区会議

地区スタッフ・支部長・各セッション担当者での会議

本年度は全国121回参加者1,554名で実施

⑧ 支部会議

支部長・グループ長・各セッション担当者での会議

本年度は全国806回参加者8,377名で実施

⑨ その他の会議

本年度は3地区6回参加者97名で実施

会計関係

① 全国会計委員会 4月27日(水)～28日(木) 参加者52名

② 地区・支部会計委員会

本年度は14地区226回982名、45支部634回1,396名、合計860回参加者2,378名
で実施

広報関係

① 機関誌3Bライフの編集・発行

② 地区・支部広報委員会

本年度は14地区354回1,500名、45支部667回1,770名、合計1,021回参加者3,270名
で実施

会員証関係

① 会員登録と会員証・指導者証の発行

平成 28 年度 指導者証発行 166 名、登録会員証発行 11,290 名

渉外関係

① 3 B 体操紹介リーフレット 14 地区本部所在地掲載分を作成

② 3 B 体操普及の為の渉外活動に必要な名刺、リーフレットの取扱い

ホームページ関係

月平均来訪者数 約 6,000 名

ホームページよりの教室紹介や講座依頼の問合せは本年度 129 件

平成 28 年度 3 B 用品等販売事業報告
(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)

・その他、この法人の目的達成の為に必要な事業(第 4 条 第 1 項 7 号)

体操に必要な用具・ウェア等を取り扱う事業

地区用品担当者との販売促進の為の会議を実施

全国用品委員会の実施後、地区・支部に於て用品委員会及び試着会を実施

① 全国用品委員会

5 月 25 日(水)～26 日(木) 参加者 41 名

12 月 1 日(木)～ 2 日(金) 参加者 41 名

② 地区・支部用品委員会

全国用品委員会の内容を各地区・支部へ伝達

本年度は 14 地区 57 回 1,044 名、44 支部 242 回 3,004 名、合計 299 回参加者 4,048 名
で実施

③ 試着会

登録会員、指導者を対象に開催

本年度は 12 地区 24 回 776 名、48 支部 983 回 23,266 名、合計 1,007 回参加者 24,042 名
で開催

平成 28 年度 賃貸事業報告
(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)

・その他、この法人の目的達成の為に必要な事業(第 4 条 第 1 項 7 号)

① 1 月～10 月は、3 B 体操会館 (大阪市都島区) の 4F 及び 1F・5F の 1/2 部分を、

11月～は全国本部会館（大阪市淀川区）の1F、2Fの1/2、3Fの1/2部分を株式会社
テル子コーポレーションへ継続賃貸

- ② 北東北地区本部会館（岩手県盛岡市）の1F及び駐車場を継続賃貸
- ③ 地区本部会館のレッスン場及び駐車場の貸出等

平成28年度 3B保険取りまとめ事業報告
(平成28年1月～平成28年12月)

・その他、この法人の目的達成の為に必要な事業(第4条 第1項 7号)

- ① 3B体操を實踐中及び会場への往復途上に起こる傷害事故に対応する補償制度と指導者において法律上の損害賠償責任が発生した事故に対応する保険の取りまとめ業務を行う。

・代理店への団体加入申込

<平成28年1月～12月までの保険加入状況>

	保険種類	加入件数	補償制度料	補償制度 加入料計	備 考
受講者 他	A保険	32,037	月額 100円	37,024,500	月3回以上
	B保険	19,757	月額 50円	10,971,200	月2回以下
	臨時保険	105,726	1回 9円	951,534	3ヶ月以内の臨時教室 ・講習会等
	宿泊保険	994	1泊2日 1名 233円～	212,093	宿泊数、人数により 金額変更あり
	ベビー保険	314	月額 50～100円	83,450	
指導者	指導者保険	3,082	月額 340円	11,876,050	新指導者は受講者期間に かけていた補償制度料の 残額を充当している
	賠償責任保険	3,112	月額 100円	3,649,300	
	合 計	165,022		64,768,127	

・事故報告受付と3B保険取扱い代理店への連絡確認等

【事故による保険会社からの保険金支払い状況（1月～12月）】

受講生保険 事故件数 60件 支払保険金 合計 3,371,250円
指導者保険 事故件数 19件 支払保険金 合計 1,426,250円

・事故防止の為に広報と宣伝の徹底を行う。

受講生傷害保険の事故件数60件のうち、レッスン中のケガが38件。

レッスンの準備や片付け中の時間や往復途上での事故が22件。

指導者が、事故の起きないように注意を払う意識をすることが事故防止につながる。

平成 28 年度 法人会計
(平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月)

① 理事会

第 1 回 3 月 1 日(火) 出席者 13 名

第 2 回 3 月 18 日(金) 出席者 9 名

第 3 回 11 月 17 日(木) 出席者 11 名

② 定時社員総会 3 月 17 日(木)・18 日(金) 出席者 82 名

③ 臨時社員総会 11 月 16 日(水) 出席者 47 名

④ 地区・支部主催総会

本年度は 13 地区 13 回 342 名、47 支部 70 回 2,549 名、合計 83 回参加者 2,891 名で開催

⑤ 3 B 体操会館の維持管理

2 重要な契約に関する事項

該当なし

3 役員会等に関する事項 (理事会・社員総会)

第 1 回理事会

日 時 平成 28 年 3 月 1 日 (火) 10:00～11:55

議 案 1. 第 4 期 平成 27 年度事業報告(案)
2. 第 4 期 平成 27 年度決算報告(案)
3. 特別功労者表彰について
4. 25 年以上継続指導者表彰について
5. 職員の表彰について
6. 理事の報酬について
7. 定時社員総会の招集について

報告事項 1. 職務の執行状況について
2. 3 B 体操会館建設について
3. 名誉指導者表彰

第 2 回理事会

日 時 平成 28 年 3 月 18 日 (金) 14:30～15:00

議 案 1. 役員人事について

第 3 回理事会

日 時 平成 28 年 11 月 17 日 (木) 10:00～11:40

議 案 1. 第 6 期 平成 29 年度 事業計画(案)について
2. 第 6 期 平成 29 年度 収支予算(案)について

- | | |
|------|--|
| 報告事項 | <ol style="list-style-type: none"> 3. 全国本部移転に伴う定款変更、移転日・移転場所について 4. 役員の任期・定年に関する定款変更案について 5. 創立 55 周年記念全国大会引当資産について <ol style="list-style-type: none"> 1. 旧全国本部会館、旧関西地区本部会館売却について 2. 職務の執行状況について 3. 地区本部開設について |
|------|--|

定時社員総会

日 時	平成 28 年 3 月 17 日(木) 13:00～16:30 18 日(金) 12:30～14:00
-----	--

- | | |
|-----|--|
| 議 案 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 28 年度 第 1 回理事会報告について 2. 第 4 期 平成 27 年度 事業報告(案)について 3. 第 4 期 平成 27 年度 決算報告(案)について 4. 役員人事について 5. 監事の報酬について 6. 役員退職慰労金について 7. 3 B 体操会館建設について 8. 平成 28 年度 事業計画案 9. 平成 28 年度 収支予算案 |
|-----|--|

- | | |
|------|---|
| 報告事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 特別功労者表彰 2. 名誉指導者表彰 3. 名誉顧問の称号について 4. 代議員選出規程について 5. 義援金贈呈 <p>その他 ・全レク岐阜について
・平成 29 年度 事業について</p> |
|------|---|

臨時社員総会

日 時	平成 28 年 11 月 16 日(水) 11:30～12:00
議 案	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全国本部移転に伴う定款規程事項の変更について

Ⅲ 法人の課題

該当なし

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事項

該当なし